校長室通信

平成２５年度
第 ８ 号

下野市立南河内第二中学校
発行者　横　島　　清

Ｈ２５．７．２

７月（文月）となりました。世界文化遺産に登録された富士山が、１日より山開きになりました。修学旅行は、遺産登録された翌日６月２３日の出発で、新幹線の車窓から頂上部分だけ見ることができました。まさに、「頭を雲の上に出し」の状態でした。今回で、日本の世界遺産は、自然遺産、文化遺産あわせて１７個となったそうです。

１　体育祭　今年の優勝は黄色組

夏季休業前の最大の学校行事である体育祭がご家庭のご協力を得て無事終了しました。今年度の体育祭は、「継承せよ！ＧＩＦＴという名の勝利のバトンを！！」のスローガンのもと、創立２０周年目の意味も込めて実施されました。３年生にとっては、今年度最初の一大イベントになりましたが、最上級生として１・２年生をしっかりとリードし、まさに伝統を引き継ぎ立派に成し遂げました。今回の体育祭を総括してみると、

①３年生が、最上級生にふさわしい行動をとり、学校全体を引っ張った。
②生徒たちの主体的な活動によりスムーズに進行し、予定の時刻に終了できた。
③和やかな雰囲気の中で、正々堂々競い合い演技し、充実感が得られた。
④２週間の早朝・昼休み・放課後の練習により学級の団結、協力、絆がより深まった。
⑤大きなけが人が出ず、また、熱中症等具合の悪い生徒が出なかった。
⑥天候に恵まれ計画通りに練習が展開され、余裕を持って臨めた。

などがあげられます。今年も１ｋｍ／時という超低速の停滞した台風の影響が懸念されましたが、生徒たちの願いが天にとどき、散水などの必要がない状況で実施できたことは幸せでした。

応援風景

入場風景

迫力の綱引き

美術部作品
「二中レンジャー」

２　各種大会等結果

【ソフトテニス部】
・夏季研修ソフトテニス大会　優勝

【新体操部】
・県春季新体操大会　；　団体　優勝
　個人総合　　第３位
　個人リボン　第３位
　個人ロープ　第５位

【卓球部】
・県春季卓球大会　男子団体；第３位

【硬式テニス部】
・県春季硬式テニス大会
　女子団体；優勝（関東大会出場）

【水泳競技部】
・下都賀支部水泳競技大会女子団体；準優勝
　女子 400 ｍリレー　　；第１位
　女子 400 ｍメドレーリレー；第１位
　３年女子 400 ｍメドレーリレー；第１位
　女子 50 ｍ自由形　第１位；
　女子 100 ｍ自由形　第１位；
　女子 100 ｍバタフライ　第１位；
　１年女子 50 ｍ自由形　第１位；
　２年女子 200 ｍ平泳ぎ　第１位；
　２年女子 50 ｍ自由形　第１位；
　３年女子 200 ｍ自由形　第３位；
　３年女子 50 ｍ自由形　第１位；

３　３年生修学旅行を実施

「輝け！最高の絆 古都で見せよ！二中の歴史と伝統を！」のスローガンのもと、６月２３日より２泊３日の修学旅行が実施されました。今回訪れた奈良・京都には、多くの寺社等が世界文化遺産に指定されています。生徒たちが見学したほとんどが当てはまると言ってよいほどです。

さて、そのような中で実施された２泊３日の修学旅行は、多くの成果を残して終えることができました。まず、３日間天候に恵まれ、全ての行程を実施できました。１日目、バスでの学級別活動では、ガイドさんの質問にテキパキと答え、反応の良さを褒めていただいていました。２日目早朝の竹林・嵐山の散歩は、しっとりとした趣のあるものとなりました。また、タクシーを使っての市内班別見学は、各班の計画により十分堪能できたようです（天皇陛下の行幸により一部コースの入れ替え等はあったようです）。３日目のクラス別見学では、それぞれのクラスの目的にあわせて個性的な活動となりました。

３日間を通して、保健室の利用者ゼロは３年生の成長の証です。また、ホテルの女将さんから、二中生の生活マナーの良さについて、「昨年の生徒さんも今年の生徒さんも、ほんとによいお子さんたちでとてもお世話のしがいがあります。今まで利用されたどの学校よりもきちんとしていらっしゃいます。」と、お褒めの言葉をいただきました。

修学旅行は、どちらかというと旅行的な意味合いが大きいですが、３年間のあらゆる学習の集大成としての実践の場であり、また、公共の場を含めた社会の一員としての自覚ある行動の場でもあります。今回の修学旅行の成功も３年生にとって、大きな自信となり今後の学校生活に生きると信じています。なお、２年生は社会体験学習、１年生は宿泊学習が、明日３日より開始となります。各学年とも、実践を通して多くのことを学び、成長を続けて欲しいと思います。

薬師寺での説法

竹林を二中で独り占め

しっとりとした苔の感触

鶯張りの仕組みを見る

４　先生方の週案より

修学旅行の振り返りでは、１５項目のほとんどがＡ評価の生徒が多く、意識の高さが慎重な言動やあいさつ、ルールを守るという行動態度につながった。忘れ物も数件あったが、ゲーム機や携帯電話の指導を入れることなく終わることができた。何よりも病人･けが人がでなかったのがよかった。天気にも恵まれ予定通りの活動ができた修学旅行だった。（３年職員）

ついに水泳の授業が始まり、夏の訪れを感じる。水泳の授業は、体育の中でも危険を伴う種目なので安全に配慮し、危機管理をしっかりと行って事故の無いように進めていきたい。また、プールの管理も体育科として、しっかりと行っていきたい。（体育科職員）

ちょっと嬉しい話

本校の体育祭では、大縄跳びや玉入れ、綱引き、竹取物語を全学年で実施するなど、他校とはちがう独自性があります。その、伝統行事の竹取物語に使用する竹がとても痛んでいました（割れて危険）。そこで、職員４名が竹切りの翁となり、関根にお住まいの方よりいただき、半分程度入れ替えて使用できました。切り出したばかりの青竹ですのでかなり重量感があったと思います。

その竹は、切っただけでは危険なので、清掃の時間等を使い係生徒がヤスリで節をきれいにしてケガしないように整えました。

このように、職員や生徒が自分達の使う器具を手作りで整えていく本校の姿勢は素晴らしいと思います。そして、現在も残りの２０本程度の竹を次年度に向け継続して整えています。このことは、今年度の生徒会スローガン「ＧＩＦＴ」の実践そのものであり、未来への大切な贈り物です。

若竹の　清々しさや　二中生